

独立行政法人労働者健康安全機構  釧路ろうさい病院

地域医療連携総合センターだより

No.41



- I. 胆管・膵管鏡システムの導入について
- II. Qスイッチルビーレーザー装置の導入について
- III. 両立支援相談窓口のお知らせ



発行：2017.6 釧路労災病院地域医療連携総合センター

理念：最新の知識と技術に基づき、良質で信頼される医療を実践します

■ 当院は**地域医療支援病院**、**地域がん診療連携拠点病院**、**エイズ治療中核拠点病院**です。

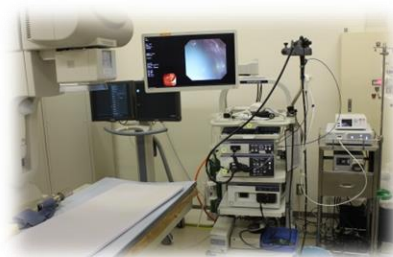
『スパイグラスDS胆管・膵管鏡システム』を導入しました

～北海道内で3番目の導入！～

当院では 2017 年 5 月より、最新式の胆道鏡を道内で3番目に導入しました。明るさ、画質ともに向上したデジタル内視鏡ですので、難易度の高いとされる胆道・膵管病変の検査・治療が高いレベルで行うことができるようになりました。

◆ スパイグラスDS胆管・膵管鏡システムの導入により、以下の治療が可能となりました。

- ① 総胆管結石に対する内視鏡的排石術
- ② 巨大結石に対する経口胆道鏡下レーザー碎石術
- ③ 胆管癌における範囲診断



システムを使用し治療を行う内科医師

『Qスイッチルビーレーザー装置』を更新しました

形成外科にて使用する「Qスイッチルビーレーザー」を更新しました。ワンタッチで2種類のパルス幅を自在に選択できるため、疾患に応じて、使い分けできるところが特徴です。

※従来の機器は故障の影響により使用できませんでしたが、このたび機器を更新しましたので以下の治療が行えるようになりました。 平成29年5月25日機器更新

◆ Qスイッチルビーレーザーの更新により以下の治療が可能となりました。

- ① 異所性蒙古斑
- ② 太田母斑
- ③ 外傷性色素沈着症
- ④ 扁平母斑



「両立支援相談窓口」のお知らせ

「がん等で治療をしながら働きたい」悩みをお持ちの患者さん等のために相談窓口(無料)を開設しました。



「病気になっても働きたい。」
そんな働く人の気持ちを応援したい。

対象者： 当院に関わらず、がん等で治療中の方や、そのご家族、事業場の担当者の方
場 所： 地域医療連携総合センター(1階)
予約制： 完全予約制 ※事前に電話での予約が必要となります。
対応者： 両立支援促進員(医療ソーシャルワーカー)
連絡先： 0154-22-7191(代表)

～今後のイベント開催予定～

- ・第11回 道東地区エイズ拠点病院等連絡協議会・研修会(一般市民向け)
- ・特別講演会 エイズの流行は終わるのか
- ・「～キーワードに見るHIV/エイズの現状と課題～」
- ・演者: (株)産経新聞社特別記者 宮田 一雄 氏
- ・座長: 釧路労災病院 副院長 宮城島 拓人
- ・日時: 平成29年6月3日(土)16:00～17:30
- ・場所: 釧路労災病院 3階講堂



入場無料
申込不要です

地域医療連携総合センターについてのご意見・ご要望がございましたら当センターへご連絡願います。